



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月13日

上場会社名 三精テクノロジー株式会社
コード番号 6357 URL <https://www.sansei-technologies.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 治
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 渡邊 文人
定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期	73,070	18.1	6,570	37.0	6,792	28.3	5,102	70.3
2025年3月期	61,861	18.3	4,797	52.0	5,293	47.2	2,995	44.6

(注) 包括利益 2026年3月期 8,116百万円 (90.3％) 2025年3月期 4,265百万円 (31.8％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年3月期	279.83	276.87	10.6	7.3	9.0
2025年3月期	160.45	158.68	6.9	6.3	7.8

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期	97,237	51,562	52.7	2,821.00
2025年3月期	87,807	45,323	51.2	2,402.59

(参考) 自己資本 2026年3月期 51,283百万円 2025年3月期 44,917百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	9,449	1,357	3,176	28,209
2025年3月期	3,272	3,401	1,180	21,813

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年3月期		25.00		30.00	55.00	1,028	34.3	2.4
2026年3月期		30.00		60.00	90.00	1,636	32.1	3.4
2027年3月期(予想)		47.50		47.50	95.00		32.6	

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	77,000	5.4	7,700	17.2	7,800	14.8	5,300	3.9	291.54

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2026年3月期	19,332,057 株	2025年3月期	19,332,057 株
2026年3月期	1,152,841 株	2025年3月期	636,532 株
2026年3月期	18,233,044 株	2025年3月期	18,669,179 株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	23,974	5.5	2,932	123.5	5,038	74.7	3,653	49.8
2025年3月期	22,717	18.7	1,312	1,378.8	2,884	57.2	2,439	47.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	200.38	198.25
2025年3月期	130.65	129.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	58,218	35,166	60.2	1,926.71
2025年3月期	55,246	32,827	59.1	1,747.13

(参考) 自己資本 2026年3月期 35,026百万円 2025年3月期 32,663百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移したものの、物価上昇の長期化による消費マインドへの影響や、米国の通商政策をめぐる不透明感の高まりが企業収益・設備投資の慎重姿勢につながるなど、先行きの見通しが依然として不透明な状況が続きました。海外においては、米国経済が底堅さを維持した一方、中国経済の回復に遅れが見られるとともに、欧州では景気の停滞感が払拭されず、中東情勢の緊迫化等の地政学リスクの高まりともあいまって世界経済全体として不確実性が増した一年となりました。

このような環境の中、当社グループは、遊戯機械・舞台設備・昇降機の各事業部門で、より一層の効率化を図り競争力を高めるとともに、積極的な営業活動を展開し業績の向上に取り組んで参りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は73,070百万円（前期比18.1%増）、営業利益は6,570百万円（前期比37.0%増）、経常利益は6,792百万円（前期比28.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,102百万円（前期比70.3%増）と、前期比増収増益となりました。なお、一部の子会社において当初想定された事業計画を下回って推移していることから、のれん及び無形資産を1,026百万円減損計上しております。

事業別受注額につきましては、遊戯機械事業では大型案件の需要が盛り上がったことで50,470百万円（前期比9.2%増）となったこと、舞台設備事業では仮設舞台装置の需要や改修工事需要などを取り込んで23,556百万円（前期比1.7%減）、昇降機事業は公共施設や集合住宅の受注を中心に7,524百万円（前期比12.9%減）となり、受注額合計は81,552百万円（前期比3.4%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（売上高は、セグメント間の内部売上を含んでおりません。）

遊戯機械

国内外で前期までに受注した大型工事などが順調に進捗したことや、補修部品の需要も引き続き堅調に推移したこと、加えて前期あった一部の不採算工事等の影響がなかったことなどから、セグメント売上高は46,572百万円（前期比30.1%増）、セグメント利益は2,310百万円（同391.0%増）と大幅な増益となりました。

舞台設備

前期に続きコンサートやイベント向け仮設舞台装置の需要が好調であったことや、常設施設でも改修工事が着実に進捗したことなどから、セグメント売上高は18,582百万円（同0.9%増）、セグメント利益は3,949百万円（同4.6%減）となりました。

昇降機

公共施設、集合住宅用の新設・改修工事が着実に進捗し、保守・メンテナンス事業も引き続き安定的に推移したことに加え、コストの削減等に注力したことから、セグメント売上高は7,845百万円（同4.3%増）、セグメント利益は2,085百万円（同13.1%増）となりました。

その他

売上高は69百万円、セグメント利益は17百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

資産は、前連結会計年度末に比べ9,430百万円増加し、97,237百万円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が1,467百万円、のれんが1,086百万円減少したのに対し、現金及び預金が6,396百万円、建物及び構築物などの有形固定資産が2,855百万円、原材料及び貯蔵品が1,062百万円、投資有価証券が732百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,191百万円増加し、45,675百万円となりました。これは主に、長短借入金計が1,188百万円減少したのに対し、契約負債が943百万円、買掛金が777百万円、未払法人税等が521百万円増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ6,238百万円増加し、51,562百万円となりました。これは主に、利益剰余金が3,981百万円、為替換算調整勘定が2,668百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ6,396百万円増加し28,209百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べて6,177百万円増加し9,449百万円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益7,892百万円、売上債権の回収が1,656百万円、減価償却費1,625百万円、のれん償却額1,137百万円などであり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額2,547百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べて2,043百万円減少し1,357百万円の支出となりました。収入の主な内訳は投資有価証券の売却及び償還2,774百万円、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得3,548百万円、投資有価証券の取得555百万円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べて1,996百万円増加し3,176百万円の支出となりました。

支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,195百万円、配当金の支払いによる支出1,105百万円、自己株式の取得800百万円などであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	50.3	49.1	51.0	51.2	52.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.8	20.5	29.1	27.6	40.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	270.9	712.2	180.6	523.9	169.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	28.1	11.5	37.2	13.6	27.7

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

日本経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善による個人消費の回復、省人化・DX化や能力増強など企業の旺盛な設備投資意欲を背景に、引き続き緩やかな回復基調を維持することが期待される一方で、中東情勢の緊迫化、紛争の長期化によるエネルギー価格の高騰や金融資本市場の変動等により、景気の下振れリスクが懸念され、当面は先行き不透明な状況が続くと見込まれます。

斯かる環境下、当社は世界各地に分散したグループ各社との連携を進め、世界経済の大きな変動に対処してまいります。更には、国内外の拡大する需要を取り込み各事業の一段の成長に繋げると共に、新たな事業分野の構築にも積極的に取り組みます。また、これらを支える経営基盤の強化やサステナビリティへの取り組みを経営課題として注力し、中長期の持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

2027年3月期の連結業績予想については、国内外における遊戯機械分野での受注拡大や舞台設備分野での仮設舞台装置向け需要を確実に取り込むことで、売上高は77,000百万円（前期比5.4%増）、営業利益は7,700百万円（同17.2%増）、経常利益は7,800百万円（同14.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,300百万円（同3.9%増）と予想しています。

配当については、安定的な利益還元を基本方針とし、収益水準、受注状況、財務状況などを総合的に勘案し決定しています。次期については、年間配当金は1株当たり95円とし、中間配当金は47.5円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,846,573	28,243,012
受取手形、売掛金及び契約資産	25,423,156	23,956,050
電子記録債権	291,435	293,312
仕掛品	1,620,937	2,314,267
原材料及び貯蔵品	4,075,127	5,137,239
その他	2,027,871	2,254,149
貸倒引当金	△1,115,205	△1,065,634
流動資産合計	54,169,895	61,132,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,681,245	11,101,658
減価償却累計額	△3,772,291	△4,125,239
建物及び構築物（純額）	4,908,953	6,976,419
機械装置及び運搬具	5,818,752	6,323,451
減価償却累計額	△4,743,317	△5,146,405
機械装置及び運搬具（純額）	1,075,434	1,177,046
土地	4,448,334	4,486,085
建設仮勘定	2,273,092	2,362,925
その他	3,562,781	4,500,063
減価償却累計額	△2,396,877	△2,774,887
その他（純額）	1,165,903	1,725,175
有形固定資産合計	13,871,718	16,727,652
無形固定資産		
のれん	8,069,881	6,983,351
その他	1,752,005	1,205,698
無形固定資産合計	9,821,886	8,189,050
投資その他の資産		
投資有価証券	8,058,452	8,790,661
長期貸付金	19,974	15,244
繰延税金資産	1,131,826	1,294,346
その他	734,260	1,792,231
貸倒引当金	△462	△703,967
投資その他の資産合計	9,944,051	11,188,515
固定資産合計	33,637,657	36,105,217
資産合計	87,807,553	97,237,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,838,560	5,616,430
短期借入金	3,954,980	3,969,659
1年内返済予定の長期借入金	2,197,687	1,195,662
未払法人税等	1,348,496	1,869,672
未払消費税等	336,619	390,659
契約負債	11,076,367	12,019,503
賞与引当金	653,789	696,877
役員賞与引当金	10,664	15,166
工事損失引当金	941,785	888,785
その他	2,236,993	4,029,784
流動負債合計	27,595,944	30,692,201
固定負債		
長期借入金	10,594,218	10,393,493
繰延税金負債	1,899,677	1,928,939
退職給付に係る負債	1,930,456	2,182,143
その他	463,598	478,221
固定負債合計	14,887,950	14,982,798
負債合計	42,483,895	45,675,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,457,011	2,484,088
利益剰余金	29,580,386	33,561,934
自己株式	△314,464	△1,060,013
株主資本合計	34,974,213	38,237,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,392,639	3,974,894
繰延ヘッジ損益	32,353	1,810
為替換算調整勘定	6,294,849	8,963,615
退職給付に係る調整累計額	223,638	105,990
その他の包括利益累計額合計	9,943,480	13,046,311
新株予約権	164,267	140,903
非支配株主持分	241,696	138,112
純資産合計	45,323,658	51,562,615
負債純資産合計	87,807,553	97,237,616

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	61,861,600	73,070,133
売上原価	43,622,218	50,948,527
売上総利益	18,239,381	22,121,605
販売費及び一般管理費	13,442,057	15,551,281
営業利益	4,797,324	6,570,323
営業外収益		
受取利息	454,401	323,402
受取配当金	237,469	229,292
保険配当金	19,584	28,002
受取賃貸料	39,578	42,259
助成金収入	666	33
その他	37,215	33,763
営業外収益合計	788,915	656,752
営業外費用		
支払利息	245,643	344,366
支払手数料	5,312	23,291
為替差損	7,602	28,888
その他	33,756	38,473
営業外費用合計	292,314	435,019
経常利益	5,293,925	6,792,056
特別利益		
固定資産売却益	3,270	11,154
投資有価証券売却益	3,294	2,181,328
特別利益合計	6,565	2,192,482
特別損失		
固定資産廃棄損	0	65,777
減損損失	-	1,026,635
特別損失合計	0	1,092,413
税金等調整前当期純利益	5,300,491	7,892,125
法人税、住民税及び事業税	2,162,202	3,093,794
法人税等調整額	213,324	△190,332
法人税等合計	2,375,526	2,903,461
当期純利益	2,924,964	4,988,663
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△70,496	△113,534
親会社株主に帰属する当期純利益	2,995,460	5,102,198

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,924,964	4,988,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△313,667	582,255
繰延ヘッジ損益	△47,886	△30,543
為替換算調整勘定	1,563,501	2,693,457
退職給付に係る調整額	138,305	△117,647
その他の包括利益合計	1,340,253	3,127,522
包括利益	4,265,217	8,116,185
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,327,829	8,205,368
非支配株主に係る包括利益	△62,612	△89,182

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,251,279	2,456,267	27,424,181	△372,572	32,759,156
当期変動額					
剰余金の配当			△839,256		△839,256
親会社株主に帰属する当期純利益			2,995,460		2,995,460
自己株式の取得				△545	△545
自己株式の処分		11,279		58,653	69,932
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△10,534			△10,534
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	744	2,156,204	58,107	2,215,057
当期末残高	3,251,279	2,457,011	29,580,386	△314,464	34,974,213

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,706,306	80,240	4,741,584	85,332	8,613,463	202,462	416,391	41,991,473
当期変動額								
剰余金の配当								△839,256
親会社株主に帰属する当期純利益								2,995,460
自己株式の取得								△545
自己株式の処分								69,932
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△10,534
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△313,667	△47,886	1,553,265	138,305	1,330,017	△38,195	△174,694	1,117,127
当期変動額合計	△313,667	△47,886	1,553,265	138,305	1,330,017	△38,195	△174,694	3,332,184
当期末残高	3,392,639	32,353	6,294,849	223,638	9,943,480	164,267	241,696	45,323,658

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,251,279	2,457,011	29,580,386	△314,464	34,974,213
当期変動額					
剰余金の配当			△1,120,650		△1,120,650
親会社株主に帰属する当期純利益			5,102,198		5,102,198
自己株式の取得				△800,483	△800,483
自己株式の処分		27,076		54,934	82,010
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	27,076	3,981,548	△745,549	3,263,075
当期末残高	3,251,279	2,484,088	33,561,934	△1,060,013	38,237,288

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,392,639	32,353	6,294,849	223,638	9,943,480	164,267	241,696	45,323,658
当期変動額								
剰余金の配当								△1,120,650
親会社株主に帰属する当期純利益								5,102,198
自己株式の取得								△800,483
自己株式の処分								82,010
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	582,255	△30,543	2,668,765	△117,647	3,102,830	△23,363	△103,584	2,975,882
当期変動額合計	582,255	△30,543	2,668,765	△117,647	3,102,830	△23,363	△103,584	6,238,957
当期末残高	3,974,894	1,810	8,963,615	105,990	13,046,311	140,903	138,112	51,562,615

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,300,491	7,892,125
減価償却費	1,287,128	1,625,303
のれん償却額	1,047,918	1,137,953
減損損失	-	1,026,635
賞与引当金の増減額 (△は減少)	67,609	43,087
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	211,341	△116,429
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	85,880	81,793
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,018	4,502
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	200,900	554,960
受取利息及び受取配当金	△691,870	△552,694
支払利息	245,643	344,366
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,294	△2,181,328
固定資産売却損益 (△は益)	△3,270	△11,154
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△4,148,106	1,656,133
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△425,456	△1,376,223
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,129,517	524,118
契約負債の増減額 (△は減少)	271,282	△83,743
未払消費税等の増減額 (△は減少)	60,285	54,039
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△49,454	△87,344
その他の資産の増減額 (△は増加)	△332,443	△253,300
その他の負債の増減額 (△は減少)	△104,777	1,528,532
その他	△166,567	△65,773
小計	3,969,739	11,745,560
利息及び配当金の受取額	721,909	592,050
利息の支払額	△241,125	△340,912
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,178,342	△2,547,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,272,180	9,449,618

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
投資有価証券の取得による支出	-	△555,864
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,856	2,774,912
子会社株式の取得による支出	△284,723	-
有形固定資産の取得による支出	△3,005,797	△3,548,844
有形固定資産の売却による収入	3,270	85,732
無形固定資産の取得による支出	△230,347	△164,926
貸付けによる支出	△11,260	△1,580
貸付金の回収による収入	8,701	6,714
その他	114,884	45,940
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,401,416	△1,357,913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,079,340	29,324
長期借入れによる収入	5,000,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,197,687	△1,195,662
リース債務の返済による支出	△45,947	△90,140
ストックオプションの行使による収入	102	31
自己株式の取得による支出	△545	△800,483
子会社の自己株式の取得による支出	△5,052	-
非支配株主への配当金の支払額	△13,282	△14,401
配当金の支払額	△838,692	△1,105,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,180,445	△3,176,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	891,867	1,481,288
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△417,812	6,396,439
現金及び現金同等物の期首残高	22,231,178	21,813,365
現金及び現金同等物の期末残高	21,813,365	28,209,804

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの事業は、遊戯機械・舞台設備・昇降機の3事業部門において、設計から保守改修に至るまで一貫した運営・管理体制としており、財務情報に基づく報告セグメントもそれら事業本部ごとに区分しています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、遊戯機械・舞台設備・昇降機の3事業部門において、多様な製品の設計・製造・施工・保守・改修工事等を行っています。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	35,810,957	18,425,107	7,522,583	61,758,649	102,951	61,861,600	-	61,861,600
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,445	-	-	1,445	720	2,165	△2,165	-
計	35,812,403	18,425,107	7,522,583	61,760,094	103,671	61,863,766	△2,165	61,861,600
セグメント利益 又は損失(△)	470,596	4,140,281	1,843,409	6,454,287	37,012	6,491,299	△1,693,975	4,797,324
セグメント資産	50,240,724	13,522,676	4,840,223	68,603,624	610,767	69,214,392	18,593,160	87,807,553
その他の項目								
減価償却費	755,819	332,049	106,617	1,194,486	1,170	1,195,656	91,471	1,287,128
のれんの 償却額	931,625	116,293	-	1,047,918	-	1,047,918	-	1,047,918
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	2,352,171	687,271	66,114	3,105,557	-	3,105,557	70,812	3,176,370

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 全社資産の主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産などであります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	46,572,951	18,582,842	7,845,144	73,000,939	69,194	73,070,133	-	73,070,133
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	720	720	△720	-
計	46,572,951	18,582,842	7,845,144	73,000,939	69,914	73,070,853	△720	73,070,133
セグメント利益 又は損失(△)	2,310,466	3,949,506	2,085,520	8,345,493	17,086	8,362,579	△1,792,256	6,570,323
セグメント資産	55,348,138	15,703,731	4,569,423	75,621,293	611,922	76,233,215	21,004,400	97,237,616
その他の項目								
減価償却費	960,743	457,719	107,235	1,525,698	996	1,526,694	98,608	1,625,303
のれんの 償却額	1,021,660	116,293	-	1,137,953	-	1,137,953	-	1,137,953
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	2,170,818	944,535	59,962	3,175,316	462,977	3,638,293	104,726	3,743,020

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 全社資産の主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産などであります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,402円59銭	2,821円00銭
1株当たり当期純利益	160円45銭	279円83銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	158円68銭	276円87銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,995,460	5,102,198
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,995,460	5,102,198
普通株式の期中平均株式数(株)	18,669,179	18,233,044
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	208,667	195,268
(うち新株予約権(株))	(208,667)	(195,268)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注状況

受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前期比(%)	受注残高(千円)	前期比(%)
遊戯機械	50,470,818	+9.2	68,789,886	+6.0
舞台設備	23,556,742	△1.7	17,049,962	+41.2
昇降機	7,524,562	△12.9	2,972,747	△9.7
合計	81,552,123	+3.4	88,812,596	+10.7

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。